

2025年度「新型コロナワクチン定期接種」の認知率は29.5% 2024年度定期接種と比べて約半分に減少

人口5万人以上の自治体で自己負担額が最も高いのは「茨城県笠間市」
国の助成終了によって地域格差が顕著に
～専門医は高齢者の「接種控え」による重症化を懸念～

生活者の“健康と暮らし”に関する情報を発信するポータルサイト「マイライフニュース」を運営するヒューマン・データ・ラボラトリ株式会社（所在地：埼玉県さいたま市）では、2025年度「新型コロナワクチン定期接種（2026年3月31日まで実施。自治体により異なる場合あり）」（以下、2025年度定期接種）が10月1日から開始されたことを受け、「2025年度定期接種」の認知率と、人口5万人以上の549自治体の自己負担額について調査を行いました。また、本格的な流行期に備え、ワクチン接種の現状と必要性や早期診断・早期治療の重要性などについて、「KARADA内科クリニック 五反田院」院長の佐藤昭裕先生にお話を伺いました。

調査の主な結果

- **2025年度定期接種の認知率は2024年度と比較して約半分に減少**
・2024年度定期接種：60.3%、2025年度定期接種：29.5%
- **人口5万人以上の549自治体を対象に自己負担額ランキングを発表**
・定期接種の自己負担額が最も高い自治体と低い自治体が判明

2025年度「新型コロナワクチン定期接種」（以下、2025年度定期接種）が10月1日から開始されました。今年は定期接種2年目に入ったことで、報道や自治体からの広報などが減少し、またインフルエンザの大規模な流行によって、一層注目度が落ちていることが想定されます。そこで、65歳以上の全国男女2500名を対象に、2025年度定期接種の認知率を調べたところ、定期接種の対象者であることを知っている人は、29.5%と、3割を下回る結果となりました。これは、2024年度定期接種の認知率（60.3%）と比べて約半分です。

加えて、今回の定期接種は国からの助成金制度が終了となり、初めて各自治体の予算のみで定期接種が実施されています。つまり、自治体の財政状況や予防接種以外の事業との優先度によって、自己負担額や住民への周知・情報提供活動に差が生じることも考えられます。実際に自治体別に自己負担額を調査したところ、東京都の6区が無償で提供している一方で、最も高かった茨城県笠間市は1万3600円と、負担額に大きな差が開いていることがわかりました。

定期接種の認知率低下および自己負担額の増加は、ワクチン接種率のさらなる低下を招くものと推察されます。一般社団法人日本感染症学会、一般社団法人日本呼吸器学会、日本ワクチン学会の3学会が25年9月に公表した「2025年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解」では、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の高齢者における重症化・死亡リスクは依然として高く、免疫を逃れる変異も続いているため、冬の流行に備えてワクチンの定期接種を強く推奨しています。

実際に、新型コロナによる死亡数は2024年も3万5865人と大きな減少を見せておらず、死因順位は2023年から引き続き第8位となっていました（厚生労働省 人口動態統計）。なお、この数字は、同年のインフルエンザによる死亡数2855人の約12倍と大きく上回っています。

新型コロナは決して収束しておらず、特に感染症に対する抵抗力が衰えていく傾向がある高齢者においては、2025年度定期接種を含めた継続的な予防対策が重要になると考えられます。また、新型コロナは早期診断・早期治療も重要です。重症化予防が期待できる新型コロナの治療薬の活用も含め、新型コロナの流行に備えて医師に相談しましょう。

＜本件に関するメディアの方のお問い合わせ先＞

広報担当：森（TEL:070-9126-2087）

E-mail：releaseinfo@humandatalab.com



佐藤 昭裕 先生：KARADA内科クリニック 五反田院 院長

日本感染症学会専門医。総合診療医として全身の幅広い診療と、感染症専門医としてH I V感染症や結核、マラリアなどの診療に加え、集中治療、院内感染対策、ワクチン診療などに従事。東京医科大学病院感染症科医局長や東京医科大学茨城医療センター感染制御部部長、感染症科科长などを歴任し、現職に至る。

冬の流行期に入り、当クリニックでも新型コロナウイルス感染症の患者数は増え始めていますが、昨年ほど多くはないように感じます。これは、**新型コロナへの危機意識が薄れ、いつもの風邪だと思って病院を受診していない人も増えている**と思われます。また、今シーズンはインフルエンザの流行が早まり、感染が急拡大しているため、病院側もインフルエンザへの対処を最優先し、新型コロナを診断しきれていない可能性も考えられます。

しかし、新型コロナは依然として収束しておらず、年間の死亡数はインフルエンザを大幅に上回っているのが実状です。それにも関わらず危機意識が薄れている背景には、新型コロナに関する情報が、テレビなどでほとんど報道されなくなったことが挙げられます。日本人は、熱しやすく冷めやすい国民性なので、話題にならないと関心もなくなり、新型コロナはすでに収束したと考えている人も多いように思います。また、新型コロナやワクチンに関するインフォデミックが起こり、SNSなどで不確かな情報が広がったことも影響を及ぼしています。

今回の調査結果では、国からの助成金制度が終了した2025年度定期接種の認知率は29.5%にとどまり、3割を下回りました。この認知率の低さは、やはりワクチン接種に関する報道がされなくなったことが大きく、定期接種が行われていること自体を知らない人も多いと思われます。さらに、各自治体の取り組みにも左右されます。例えば、対象者に接種券を配送し、積極的に告知している自治体では認知率が高まります。一方、何も告知していない自治体では、定期接種の情報が対象者まで伝わらず認知率は低下してしまいます。

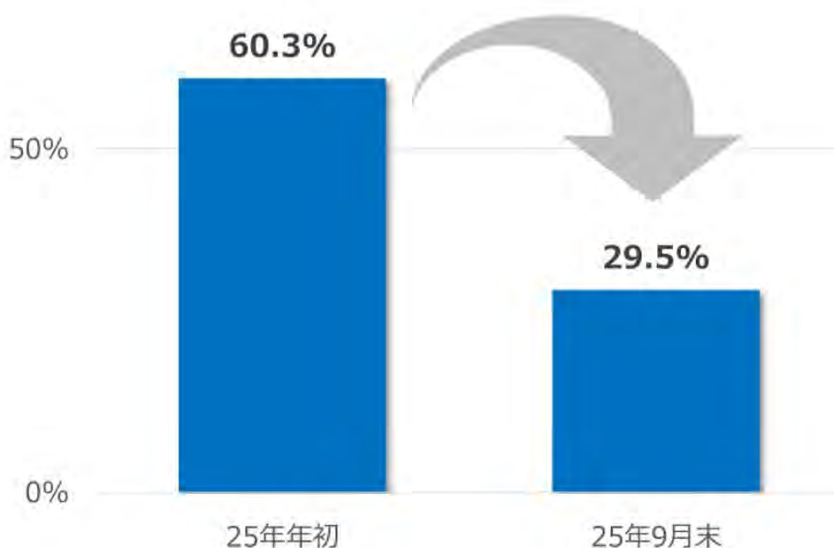
そして、定期接種の認知率低下は、ワクチンの接種率がさらに低下することを意味し、特に高齢者における重症化リスクの増加が懸念されます。高齢者は、ワクチンを接種することで重症化を防ぐことができます。**新型コロナによって入院する重症患者のほとんどがワクチン未接種者であるという研究データも報告されています。また、新型コロナに罹患した10人に1人は後遺症が出る**といわれていますが、**ワクチンは後遺症の発現を低減することができるという研究データもあります。この点において、高齢者だけでなく、後遺症を抑えるために若年層にもワクチン接種を推奨しています。**

新型コロナの治療薬としては、現在、日本で「パキロビッドバック」「ラゲブリオ」「ゾコーバ」という3つの抗ウイルス薬が販売されています。**このうち「パキロビッドバック」と「ラゲブリオ」は、新型コロナによる重症化リスクを低減させる効果や他にうつしにくくする効果があります。また、「パキロビッドバック」や「ゾコーバ」は、新型コロナの症状を早期に改善することができます。**いずれの治療薬も、すでに国からの補助はなくなっており、薬価が高額となるため簡単に処方できるものではありません。だからこそ、治療薬が必要になる前にワクチンを接種して、早期に予防することが大切です。そして、発熱や倦怠感などの症状がある際は病院を受診し、早期診断・早期治療を心がけましょう。

冬本番に向けて感染が拡大している新型コロナもインフルエンザも、ワクチン接種だけでなく、基本的な感染症対策に取り組むことも重要になります。外出時にはマスクを着用すること、手洗いをしっかりとすること、部屋の換気をよくすること。そして、体調が悪い時には、無理せずゆっくり休みましょう。特に急性期に無理をして動くと、後遺症につながることもあるので注意してください。

- **2025年度定期接種の認知率は2024年度と比較して約半分に減少**
 - ・2024年度定期接種：60.3%、2025年度定期接種：29.5%

「新型コロナワクチンの定期接種対象者である」ことの認知率



調査概要：n=2,500、65歳以上の全国男女を対象にオンラインで実施
実施時期：2025年1月10日～12日、2025年9月26日～29日
データ補正：性別・居住地が実際の人口比に近くなるように補正を実施

調査では、「2025年度定期接種」の対象者であることを認知しているかを聞いたところ、29.5%が「認知している」と回答しました。今年1月に実施した「2024年度定期接種」の調査では、認知率が60.3%に達していましたが、今回はその約半分に認知率が減少し、3割を下回る結果となりました。このことから、定期接種の認知率が大幅に低下している実態が明らかになりました。

参考情報

【2025年度新型コロナワクチン定期接種について】

<対象者>

65歳以上の人、60歳～64歳で対象となる人（※）

※心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

<費用>

原則有料

【2025年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解】

一般社団法人日本感染症学会 一般社団法人日本呼吸器学会 日本ワクチン学会は、COVID-19の高齢者における重症化・死亡リスクは依然として高く、免疫を逃れる新型コロナウイルスの変異も続いているため、冬の流行に備えて2025年10月から始まる新型コロナワクチンの定期接種を強く推奨します。

https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/news/gakkai/gakkai_covid19_250902.pdf

● 人口5万人以上の549自治体を対象に自己負担額ランキングを発表

・定期接種の自己負担額が最も高い自治体と低い自治体が判明

人口5万人以上の549自治体を対象に、国からの助成金制度が終了した「2025年度定期接種」の自己負担額について調査したところ、最も負担額が高かったのは「茨城県笠間市」で1万3600円、次いで「千葉県君津市」が1万3200円、「埼玉県東松山市」が1万3000円となりました。一方、最も負担額が低かったのは東京都の6区（千代田区、港区、台東区、渋谷区、足立区、葛飾区）で、定期接種を無償で実施していることがわかりました。なお、全体の平均値は、6248円であることがわかりました。

自己負担額が低い自治体TOP10

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
1位	東京都	千代田区	¥0
	東京都	港区	¥0
	東京都	台東区	¥0
	東京都	渋谷区	¥0
	東京都	足立区	¥0
	東京都	葛飾区	¥0
2位	岡山県	総社市	¥1,000
	沖縄県	名護市	¥1,000
3位	愛知県	東海市	¥1,100
4位	群馬県	渋川市	¥1,500
5位	群馬県	藤岡市	¥1,700
6位	北海道	石狩市	¥2,000
	神奈川県	綾瀬市	¥2,000
7位	石川県	小松市	¥2,100
	三重県	志摩市	¥2,100
	広島県	三原市	¥2,100
8位	静岡県	伊東市	¥2,200
9位	岡山県	笠岡市	¥2,400
10位	東京都	中央区	¥2,500
	東京都	新宿区	¥2,500
	東京都	文京区	¥2,500
	東京都	墨田区	¥2,500
	東京都	江東区	¥2,500
	東京都	品川区	¥2,500
	東京都	目黒区	¥2,500
	東京都	大田区	¥2,500
	東京都	世田谷区	¥2,500
	東京都	中野区	¥2,500
	東京都	杉並区	¥2,500
	東京都	豊島区	¥2,500
	東京都	北区	¥2,500
	東京都	荒川区	¥2,500
	東京都	板橋区	¥2,500
	東京都	練馬区	¥2,500
	東京都	江戸川区	¥2,500

自己負担額が高い自治体TOP10

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
1位	茨城県	笠間市	¥13,600
2位	千葉県	君津市	¥13,200
3位	埼玉県	東松山市	¥13,000
4位	茨城県	石岡市	¥12,600
	茨城県	鹿嶋市	¥12,600
	茨城県	神栖市	¥12,600
	茨城県	小美玉市	¥12,600
	千葉県	茂原市	¥12,600
5位	埼玉県	さいたま市	¥12,100
	静岡県	島田市	¥12,100
	静岡県	磐田市	¥12,100
	静岡県	藤枝市	¥12,100
6位	埼玉県	久喜市	¥12,000
	埼玉県	蓮田市	¥12,000
	埼玉県	白岡市	¥12,000
	千葉県	白井市	¥12,000
	福岡県	福岡市	¥12,000
7位	北海道	函館市	¥11,800
	北海道	釧路市	¥11,800
	北海道	北見市	¥11,800
	埼玉県	川越市	¥11,800
	埼玉県	羽生市	¥11,800
	埼玉県	戸田市	¥11,800
	埼玉県	朝霞市	¥11,800
	埼玉県	志木市	¥11,800
	埼玉県	和光市	¥11,800
	埼玉県	新座市	¥11,800
	千葉県	佐倉市	¥11,800
	静岡県	湖西市	¥11,800
	広島県	広島市	¥11,800
	広島県	府中町	¥11,800
8位	埼玉県	入間市	¥11,600
9位	埼玉県	所沢市	¥11,560
	埼玉県	飯能市	¥11,560
	埼玉県	日高市	¥11,560
	岡山県	岡山市	¥11,560
	熊本県	熊本市	¥11,560
10位	埼玉県	狹山市	¥11,500
	埼玉県	坂戸市	¥11,500
	埼玉県	鶴ヶ島市	¥11,500
	岡山県	玉野市	¥11,500

※1年齢や基礎疾患の有無によって金額が変わる地域は最小値を記載。

※2助成金が示されている地域は、当自治体が示す接種費用15600円の差額を記載。

※3選択するワクチンによって自己負担額が変動する場合は平均値を記載。

※4非課税世帯の方や生活保護を受給されている方の自己負担免除の記載は本調査から除外。

● 人口5万人以上の549自治体を対象にした自己負担額ランキングの一覧

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
1位	東京都	千代田区	¥0
	東京都	港区	¥0
	東京都	台東区	¥0
	東京都	渋谷区	¥0
	東京都	足立区	¥0
	東京都	葛飾区	¥0
2位	岡山県	総社市	¥1,000
	沖縄県	名護市	¥1,000
3位	愛知県	東海市	¥1,100
4位	群馬県	渋川市	¥1,500
5位	群馬県	藤岡市	¥1,700
6位	北海道	石狩市	¥2,000
	神奈川県	綾瀬市	¥2,000
7位	石川県	小松市	¥2,100
	三重県	志摩市	¥2,100
	広島県	三原市	¥2,100
8位	静岡県	伊東市	¥2,200
9位	岡山県	笠岡市	¥2,400
10位	東京都	中央区	¥2,500
	東京都	新宿区	¥2,500
	東京都	文京区	¥2,500
	東京都	墨田区	¥2,500
	東京都	江東区	¥2,500
	東京都	品川区	¥2,500
	東京都	目黒区	¥2,500
	東京都	大田区	¥2,500
	東京都	世田谷区	¥2,500
	東京都	中野区	¥2,500
	東京都	杉並区	¥2,500
	東京都	豊島区	¥2,500
	東京都	北区	¥2,500
	東京都	荒川区	¥2,500
	東京都	板橋区	¥2,500
	東京都	練馬区	¥2,500
	東京都	江戸川区	¥2,500
11位	長崎県	佐世保市	¥2,960
12位	群馬県	桐生市	¥3,000
	群馬県	伊勢崎市	¥3,000
	群馬県	太田市	¥3,000
	群馬県	館林市	¥3,000
	群馬県	安中市	¥3,000
	群馬県	みどり市	¥3,000
	埼玉県	秩父市	¥3,000
	千葉県	印西市	¥3,000
	神奈川県	海老名市	¥3,000
	愛知県	大府市	¥3,000
	愛知県	清須市	¥3,000
	愛知県	北名古屋	¥3,000
	京都府	京丹後市	¥3,000
	大阪府	東大阪市	¥3,000

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
12位	奈良県	香芝市	¥3,000
	和歌山県	田辺市	¥3,000
	佐賀県	鳥栖市	¥3,000
	長崎県	長崎市	¥3,000
	長崎県	諫早市	¥3,000
	長崎県	大村市	¥3,000
	沖縄県	沖縄市	¥3,000
13位	岡山県	津山市	¥3,020
14位	鹿児島県	出水市	¥3,100
15位	福岡県	糸島市	¥3,200
16位	静岡県	静岡市	¥3,250
17位	埼玉県	深谷市	¥3,300
18位	神奈川県	小田原市	¥3,400
19位	栃木県	足利市	¥3,500
	栃木県	栃木市	¥3,500
	栃木県	佐野市	¥3,500
	栃木県	鹿沼市	¥3,500
	栃木県	日光市	¥3,500
	栃木県	小山市	¥3,500
	栃木県	大田原市	¥3,500
	栃木県	那須塩原市	¥3,500
	栃木県	下野市	¥3,500
	東京都	府中市	¥3,500
	東京都	多摩市	¥3,500
	東京都	稲城市	¥3,500
20位	福岡県	行橋市	¥3,500
	沖縄県	宮古島市	¥3,740
21位	長野県	長野市	¥3,800
	長野県	松本市	¥3,800
	長野県	岡谷市	¥3,800
	長野県	諏訪市	¥3,800
	長野県	茅野市	¥3,800
	長野県	塩尻市	¥3,800
	長野県	安曇野市	¥3,800
	静岡県	焼津市	¥3,800
	大阪府	寝屋川市	¥3,800
	大阪府	大東市	¥3,800
	大阪府	四條畷市	¥3,800
	鹿児島県	鹿屋市	¥3,800
22位	宮城県	気仙沼市	¥4,000
	福島県	南相馬市	¥4,000
	埼玉県	本庄市	¥4,000
	千葉県	浦安市	¥4,000
	長野県	佐久市	¥4,000
	愛知県	津島市	¥4,000
	愛知県	豊明市	¥4,000
	愛知県	愛西市	¥4,000
	愛知県	あま市	¥4,000
	三重県	伊賀市	¥4,000
	兵庫県	豊岡市	¥4,000

● 人口5万人以上の549自治体を対象にした自己負担額ランキングの一覧

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
22位	徳島県	徳島市	¥4,000
	徳島県	鳴門市	¥4,000
	徳島県	阿南市	¥4,000
23位	北海道	室蘭市	¥4,500
	青森県	十和田市	¥4,500
	青森県	むつ市	¥4,500
	栃木県	宇都宮市	¥4,500
	栃木県	真岡市	¥4,500
	千葉県	習志野市	¥4,500
	千葉県	八千代市	¥4,500
	富山県	南砺市	¥4,500
	石川県	白山市	¥4,500
	石川県	野々市市	¥4,500
	長野県	上田市	¥4,500
	長野県	須坂市	¥4,500
	長野県	千曲市	¥4,500
	岐阜県	関市	¥4,500
	岐阜県	各務原市	¥4,500
	岐阜県	可児市	¥4,500
	愛知県	豊橋市	¥4,500
	愛知県	岡崎市	¥4,500
	愛知県	豊川市	¥4,500
	愛知県	碧南市	¥4,500
	愛知県	刈谷市	¥4,500
	愛知県	豊田市	¥4,500
	愛知県	安城市	¥4,500
	愛知県	蒲郡市	¥4,500
	愛知県	小牧市	¥4,500
	愛知県	知立市	¥4,500
	愛知県	日進市	¥4,500
	愛知県	田原市	¥4,500
	愛知県	みよし市	¥4,500
	愛知県	長久手市	¥4,500
	滋賀県	大津市	¥4,500
	滋賀県	草津市	¥4,500
	滋賀県	栗東市	¥4,500
	滋賀県	甲賀市	¥4,500
	滋賀県	湖南市	¥4,500
	滋賀県	東近江市	¥4,500
	京都府	舞鶴市	¥4,500
	京都府	宇治市	¥4,500
	京都府	城陽市	¥4,500
	京都府	木津川市	¥4,500
	兵庫県	三木市	¥4,500
	兵庫県	丹波市	¥4,500
	奈良県	大和高田市	¥4,500
	奈良県	天理市	¥4,500
	奈良県	橿原市	¥4,500
	奈良県	桜井市	¥4,500
	和歌山県	海南市	¥4,500

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
23位	鳥取県	鳥取市	¥4,500
	鳥取県	米子市	¥4,500
	香川県	坂出市	¥4,500
	香川県	さぬき市	¥4,500
	愛媛県	松山市	¥4,500
	愛媛県	今治市	¥4,500
	愛媛県	宇和島市	¥4,500
	愛媛県	新居浜市	¥4,500
	愛媛県	西条市	¥4,500
	愛媛県	四国中央市	¥4,500
	福岡県	大牟田市	¥4,500
	福岡県	柳川市	¥4,500
	福岡県	八女市	¥4,500
	福岡県	朝倉市	¥4,500
	佐賀県	唐津市	¥4,500
	佐賀県	伊万里市	¥4,500
	大分県	日田市	¥4,500
	宮崎県	宮崎市	¥4,500
	宮崎県	都城市	¥4,500
	宮崎県	延岡市	¥4,500
24位	宮崎県	日南市	¥4,500
	宮崎県	日向市	¥4,500
	滋賀県	長浜市	¥4,570
	北海道	帯広市	¥4,600
	福島県	会津若松市	¥4,600
	福島県	いわき市	¥4,600
	福島県	白河市	¥4,600
	福島県	須賀川市	¥4,600
	富山県	射水市	¥4,600
	石川県	七尾市	¥4,600
25位	石川県	加賀市	¥4,600
	愛知県	半田市	¥4,600
	愛知県	犬山市	¥4,600
	愛知県	江南市	¥4,600
	愛知県	稲沢市	¥4,600
	三重県	津市	¥4,600
	三重県	鈴鹿市	¥4,600
	滋賀県	彦根市	¥4,600
	滋賀県	近江八幡市	¥4,600
	滋賀県	守山市	¥4,600
	滋賀県	野洲市	¥4,600
	滋賀県	高島市	¥4,600
	広島県	呉市	¥4,600
	広島県	東広島市	¥4,600
	香川県	高松市	¥4,600
	香川県	丸亀市	¥4,600
	佐賀県	佐賀市	¥4,600
	熊本県	八代市	¥4,600
	熊本県	荒尾市	¥4,600
	鹿児島県	薩摩川内市	¥4,600

● 人口5万人以上の549自治体を対象にした自己負担額ランキングの一覧

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
26位	山口県	下関市	¥4,680
	山口県	宇部市	¥4,680
	山口県	山口市	¥4,680
	山口県	防府市	¥4,680
	山口県	下松市	¥4,680
	山口県	岩国市	¥4,680
	山口県	光市	¥4,680
	山口県	周南市	¥4,680
	山口県	山陽小野田市	¥4,680
	山口県	山陽小野田市	¥4,680
27位	福島県	福島市	¥4,700
	福島県	郡山市	¥4,700
	岐阜県	大垣市	¥4,700
	岐阜県	美濃加茂市	¥4,700
	岐阜県	瑞穂市	¥4,700
	愛知県	常滑市	¥4,700
	愛知県	知多市	¥4,700
	三重県	四日市市	¥4,700
	三重県	伊勢市	¥4,700
	三重県	桑名市	¥4,700
	広島県	尾道市	¥4,700
	広島県	福山市	¥4,700
	広島県	府中市	¥4,700
	広島県	三次市	¥4,700
	広島県	廿日市市	¥4,700
	香川県	観音寺市	¥4,700
	香川県	三豊市	¥4,700
	福岡県	直方市	¥4,700
	福岡県	飯塚市	¥4,700
	熊本県	山鹿市	¥4,700
	熊本県	合志市	¥4,700
28位	愛知県	東浦町	¥4,800
	熊本県	玉名市	¥4,800
	熊本県	天草市	¥4,800
29位	青森県	五所川原市	¥5,000
	福島県	二本松市	¥5,000
	群馬県	前橋市	¥5,000
	群馬県	高崎市	¥5,000
	埼玉県	川口市	¥5,000
	千葉県	船橋市	¥5,000
	千葉県	松戸市	¥5,000
	千葉県	鎌ヶ谷市	¥5,000
	神奈川県	横須賀市	¥5,000
	神奈川県	平塚市	¥5,000
	神奈川県	鎌倉市	¥5,000
	神奈川県	茅ヶ崎市	¥5,000
	神奈川県	逗子市	¥5,000
	神奈川県	秦野市	¥5,000
	神奈川県	厚木市	¥5,000
	神奈川県	伊勢原市	¥5,000
	神奈川県	座間市	¥5,000
	神奈川県	座間市	¥5,000
	神奈川県	座間市	¥5,000
	神奈川県	座間市	¥5,000

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
29位	新潟県	南魚沼市	¥5,000
	富山県	高岡市	¥5,000
	岐阜県	羽島市	¥5,000
	静岡県	御殿場市	¥5,000
	愛知県	一宮市	¥5,000
	愛知県	瀬戸市	¥5,000
	愛知県	春日井市	¥5,000
	愛知県	西尾市	¥5,000
	愛知県	尾張旭市	¥5,000
	三重県	松阪市	¥5,000
	京都府	京都市	¥5,000
	京都府	亀岡市	¥5,000
	京都府	向日市	¥5,000
	京都府	長岡京市	¥5,000
	京都府	八幡市	¥5,000
	京都府	京田辺市	¥5,000
	奈良県	生駒市	¥5,000
	和歌山県	和歌山市	¥5,000
	和歌山県	橋本市	¥5,000
	和歌山県	紀の川市	¥5,000
30位	和歌山県	岩出市	¥5,000
	島根県	浜田市	¥5,000
	熊本県	宇城市	¥5,000
	大分県	大分市	¥5,000
	大分県	別府市	¥5,000
	大分県	中津市	¥5,000
	大分県	佐伯市	¥5,000
	大分県	宇佐市	¥5,000
	沖縄県	那覇市	¥5,000
	沖縄県	宜野湾市	¥5,000
31位	沖縄県	浦添市	¥5,000
	沖縄県	糸満市	¥5,000
	沖縄県	豊見城市	¥5,000
	神奈川県	藤沢市	¥5,100
	岐阜県	高山市	¥5,100
	高知県	高知市	¥5,100
32位	石川県	金沢市	¥5,200
	岐阜県	岐阜市	¥5,200
32位	秋田県	大館市	¥5,300
	秋田県	大仙市	¥5,300
33位	鹿児島県	鹿児島市	¥5,300
	千葉県	柏市	¥5,500
	千葉県	我孫子市	¥5,500
	岐阜県	多治見市	¥5,500
	岐阜県	中津川市	¥5,500
	岐阜県	恵那市	¥5,500
	静岡県	富士宮市	¥5,500
	静岡県	富士市	¥5,500
	大阪府	交野市	¥5,500
	岡山県	倉敷市	¥5,500

● 人口5万人以上の549自治体を対象にした自己負担額ランキングの一覧

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
34位	宮城県	登米市	¥5,600
	岐阜県	土岐市	¥5,600
35位	秋田県	秋田市	¥5,859
36位	北海道	苫小牧市	¥5,900
37位	宮城県	名取市	¥6,000
	宮城県	富谷市	¥6,000
	埼玉県	熊谷市	¥6,000
	千葉県	野田市	¥6,000
	新潟県	上越市	¥6,000
	大阪府	柏原市	¥6,000
	奈良県	大和郡山市	¥6,000
	島根県	松江市	¥6,000
	島根県	出雲市	¥6,000
	福岡県	久留米市	¥6,000
	福岡県	小郡市	¥6,000
38位	岩手県	北上市	¥6,200
39位	岩手県	花巻市	¥6,400
	富山県	富山市	¥6,400
40位	東京都	八王子市	¥6,500
	東京都	立川市	¥6,500
	東京都	武蔵野市	¥6,500
	東京都	三鷹市	¥6,500
	東京都	青梅市	¥6,500
	東京都	昭島市	¥6,500
	東京都	調布市	¥6,500
	東京都	町田市	¥6,500
	東京都	小金井市	¥6,500
	東京都	小平市	¥6,500
	東京都	日野市	¥6,500
	東京都	東村山市	¥6,500
	東京都	国分寺市	¥6,500
	東京都	国立市	¥6,500
	東京都	福生市	¥6,500
	東京都	狛江市	¥6,500
	東京都	東大和市	¥6,500
	東京都	清瀬市	¥6,500
	東京都	東久留米市	¥6,500
	東京都	武蔵村山市	¥6,500
	東京都	羽村市	¥6,500
	東京都	あきる野市	¥6,500
	東京都	西東京市	¥6,500
	福岡県	福岡市	¥6,500
41位	鹿児島県	霧島市	¥6,800
	鹿児島県	姶良市	¥6,800
42位	北海道	旭川市	¥6,900
43位	千葉県	市川市	¥7,000
	神奈川県	横浜市	¥7,000
	神奈川県	川崎市	¥7,000
	神奈川県	相模原市	¥7,000
	神奈川県	大和市	¥7,000

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
43位	静岡県	沼津市	¥7,000
	沖縄県	うるま市	¥7,000
44位	北海道	恵庭市	¥7,500
	福岡県	鯖江市	¥7,500
	福岡県	越前市	¥7,500
	福岡県	坂井市	¥7,500
	京都府	福知山市	¥7,500
45位	岩手県	奥州市	¥7,600
	福岡県	敦賀市	¥7,600
	山梨県	富士吉田市	¥7,600
	長野県	伊那市	¥7,600
	大阪府	門真市	¥7,600
46位	千葉県	八街市	¥7,700
	愛知県	名古屋市長	¥7,700
	北海道	札幌市	¥7,800
	北海道	小樽市	¥7,800
	北海道	江別市	¥7,800
47位	北海道	北広島市	¥7,800
	青森県	青森市	¥7,800
	青森県	弘前市	¥7,800
	青森県	八戸市	¥7,800
	岩手県	盛岡市	¥7,800
	岩手県	宮古市	¥7,800
	岩手県	滝沢市	¥7,800
	秋田県	能代市	¥7,800
	山形県	山形市	¥7,800
	山形県	米沢市	¥7,800
	山形県	鶴岡市	¥7,800
	山形県	酒田市	¥7,800
	山形県	天童市	¥7,800
	山梨県	甲府市	¥7,800
	山梨県	南アルプス市	¥7,800
	山梨県	甲斐市	¥7,800
	山梨県	笛吹市	¥7,800
	三重県	名張市	¥7,800
	大阪府	枚方市	¥7,800
	大阪府	八尾市	¥7,800
	大阪府	高石市	¥7,800
	福岡県	北九州市	¥7,800
	福岡県	筑紫野市	¥7,800
	福岡県	春日市	¥7,800
	福岡県	大野城市	¥7,800
	福岡県	宗像市	¥7,800
	福岡県	太宰府市	¥7,800
	福岡県	古賀市	¥7,800
	福岡県	福岡市	¥7,800
48位	北海道	岩見沢市	¥7,900
49位	宮城県	仙台市	¥8,000
	宮城県	石巻市	¥8,000
	宮城県	塩竈市	¥8,000

● 人口5万人以上の549自治体を対象にした自己負担額ランキングの一覧

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
49位	宮城県	多賀城市	¥8,000
	宮城県	栗原市	¥8,000
	宮城県	大崎市	¥8,000
	千葉県	千葉市	¥8,000
	千葉県	成田市	¥8,000
	千葉県	市原市	¥8,000
	千葉県	流山市	¥8,000
	千葉県	四街道市	¥8,000
	千葉県	富里市	¥8,000
	新潟県	新潟市	¥8,000
	新潟県	長岡市	¥8,000
	新潟県	三条市	¥8,000
	新潟県	柏崎市	¥8,000
	新潟県	新発田市	¥8,000
	新潟県	十日町市	¥8,000
	新潟県	村上市	¥8,000
	新潟県	燕市	¥8,000
	新潟県	五泉市	¥8,000
	新潟県	佐渡市	¥8,000
	長野県	飯田市	¥8,000
	静岡県	浜松市	¥8,000
	静岡県	三島市	¥8,000
	静岡県	掛川市	¥8,000
	静岡県	袋井市	¥8,000
	大阪府	大阪市	¥8,000
	大阪府	堺市	¥8,000
	大阪府	岸和田市	¥8,000
	大阪府	豊中市	¥8,000
	大阪府	池田市	¥8,000
	大阪府	吹田市	¥8,000
	大阪府	高槻市	¥8,000
	大阪府	貝塚市	¥8,000
	大阪府	守口市	¥8,000
	大阪府	茨木市	¥8,000
	大阪府	泉佐野市	¥8,000
	大阪府	富田林市	¥8,000
	大阪府	河内長野市	¥8,000
	大阪府	松原市	¥8,000
	大阪府	和泉市	¥8,000
	大阪府	箕面市	¥8,000
	大阪府	羽曳野市	¥8,000
	大阪府	摂津市	¥8,000
	大阪府	藤井寺市	¥8,000
	大阪府	泉南市	¥8,000
	大阪府	大阪狭山市	¥8,000
	大阪府	阪南市	¥8,000
	兵庫県	神戸市	¥8,000
	兵庫県	尼崎市	¥8,000
	兵庫県	西宮市	¥8,000
	兵庫県	芦屋市	¥8,000

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
49位	兵庫県	伊丹市	¥8,000
	兵庫県	宝塚市	¥8,000
	兵庫県	川西市	¥8,000
	兵庫県	三田市	¥8,000
50位	岩手県	一関市	¥8,100
51位	埼玉県	行田市	¥9,000
52位	埼玉県	加須市	¥9,300
53位	茨城県	古河市	¥9,600
	茨城県	坂東市	¥9,600
54位	千葉県	木更津市	¥9,700
	千葉県	袖ヶ浦市	¥9,700
55位	埼玉県	春日部市	¥9,800
	埼玉県	越谷市	¥9,800
	埼玉県	蕨市	¥9,800
56位	埼玉県	鴻巣市	¥9,900
57位	埼玉県	草加市	¥10,000
	埼玉県	八潮市	¥10,000
	埼玉県	三郷市	¥10,000
	静岡県	裾野市	¥10,000
58位	奈良県	奈良市	¥10,000
	茨城県	日立市	¥10,400
59位	茨城県	常陸太田市	¥10,400
	茨城県	水戸市	¥10,600
	茨城県	土浦市	¥10,600
	茨城県	結城市	¥10,600
	茨城県	龍ヶ崎市の	¥10,600
	茨城県	常総市	¥10,600
	茨城県	取手市	¥10,600
	茨城県	牛久市	¥10,600
	茨城県	つくば市	¥10,600
	茨城県	守谷市	¥10,600
	茨城県	那珂市	¥10,600
	茨城県	筑西市	¥10,600
	茨城県	鉾田市	¥10,600
	茨城県	つくばみらい市	¥10,600
	千葉県	銚子市	¥10,600
	千葉県	旭市	¥10,600
	千葉県	香取市	¥10,600
60位	埼玉県	上尾市	¥10,700
61位	埼玉県	橘川市	¥10,800
	埼玉県	北本市	¥10,800
62位	北海道	千歳市	¥10,920
63位	秋田県	横手市	¥11,000
	秋田県	由利本荘市	¥11,000
	埼玉県	幸手市	¥11,000
	埼玉県	吉川市	¥11,000
	兵庫県	姫路市	¥11,000
	兵庫県	明石市	¥11,000
	兵庫県	加古川市	¥11,000
	兵庫県	高砂市	¥11,000
	兵庫県	高砂市	¥11,000

● 人口5万人以上の549自治体を対象にした自己負担額ランキングの一覧

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
63位	兵庫県	たつの市	¥11,000
64位	茨城県	ひたちなか市	¥11,100
	千葉県	東金市	¥11,100
	千葉県	山武市	¥11,100
	千葉県	大網白里市	¥11,100
	千葉県	大網白里市	¥11,100
65位	埼玉県	富士見市	¥11,300
65位	埼玉県	ふじみ野市	¥11,300
66位	大阪府	泉大津市	¥11,352
67位	埼玉県	狭山市	¥11,500
	埼玉県	坂戸市	¥11,500
	埼玉県	鶴ヶ島市	¥11,500
	岡山県	玉野市	¥11,500
	埼玉県	所沢市	¥11,560
68位	埼玉県	飯能市	¥11,560
	埼玉県	日高市	¥11,560
	岡山県	岡山市	¥11,560
	熊本県	熊本市	¥11,560
	埼玉県	入間市	¥11,600
70位	北海道	函館市	¥11,800
	北海道	釧路市	¥11,800
	北海道	北見市	¥11,800
	埼玉県	川越市	¥11,800
	埼玉県	羽生市	¥11,800
	埼玉県	戸田市	¥11,800
	埼玉県	朝霞市	¥11,800
	埼玉県	志木市	¥11,800
	埼玉県	和光市	¥11,800
	埼玉県	新座市	¥11,800
	千葉県	佐倉市	¥11,800
	静岡県	湖西市	¥11,800
	広島県	広島市	¥11,800
	広島県	府中町	¥11,800

順位	都道府県	市区町村	自己負担額
71位	埼玉県	久喜市	¥12,000
	埼玉県	蓮田市	¥12,000
	埼玉県	白岡市	¥12,000
	千葉県	白井市	¥12,000
	福岡県	福岡市	¥12,000
	福岡県	福岡市	¥12,000
72位	埼玉県	さいたま市	¥12,100
	静岡県	島田市	¥12,100
	静岡県	磐田市	¥12,100
	静岡県	藤枝市	¥12,100
73位	茨城県	石岡市	¥12,600
	茨城県	鹿嶋市	¥12,600
	茨城県	神栖市	¥12,600
	茨城県	小美玉市	¥12,600
	千葉県	茂原市	¥12,600
74位	埼玉県	東松山市	¥13,000
75位	千葉県	君津市	¥13,200
76位	茨城県	笠間市	¥13,600

※1年齢や基礎疾患の有無によって金額が変わる地域は最小値を記載。

※2助成金が示されている地域は、当自治体が表示接種費用15600円の差額を記載。

※3選択するワクチンによって自己負担額が変動する場合は平均値を記載。

※4非課税世帯の方や生活保護を受給されている方の自己負担免除の記載は本調査からが除外。

＜本件に関するメディアの方のお問い合わせ先＞

広報担当：森（TEL:070-9126-2087）

E-mail：releaseinfo@humandatalab.com